

平成27年度 第3回 地方独立行政法人新小山市市民病院評価委員会 会議要録

日 時：平成27年7月27日（月） 13:00～14:00

場 所：小山市役所 4階議会会議室

出席者：松岡淳一委員長、河野順子副委員長、石島政己委員、落合智治委員、佐田尚宏委員、
星法子委員

【小山市】

宮嶋誠副市長、黒川光政財政改革課長

【新小山市市民病院】

小川純子副院長、山中忠男事務部長、阿部行博経理課長

【事務局（保健福祉部健康増進課地域医療推進室）】

栗原千早保健福祉部長、大保寺和子健康増進課長、石川和男地域医療推進室長、
大橋雅子地域医療推進係長、砂山俊之新小山市市民病院跡地利用担当、鈴木由佳主事

会議経過：

1. 開会
2. 委員長挨拶
3. 市長挨拶(欠席)
4. 議事

発言者	内 容
委員長	それでは、議事の4に入りたいと思います。 (1)財務諸表等についての意見について 事務局より説明をお願いします。
事務局	これまでの会議におきまして、委員の皆様よりご指摘いただき修正したものが お手元の資料1の財務諸表等及び資料2の事業報告書です。 地方独立行政法人法第34条において、法人から出された資料1の財務諸表に ついて、設立団体の長が承認するにあたり、あらかじめ評価委員会の意見を聴か なければならないとあります。 まず、修正後の財務諸表等について、ご意見がございましたらお願いします。
委員長	皆様いかがですか。
委員	よろしいかと思えます。
委員長	問題ないということですので、これでよろしいかと思えます。
事務局	承認いただきありがとうございます。 続きまして、お手元の資料2の平成26年度事業報告書につきましては、最終 資料としてご確認いただきますようお願いいたします。
委員長	次に、(2)地方独立行政法人新小山市市民病院が行う出資等に係る不要財産の 納付に関する意見について事務局より説明願います。
事務局	『資料3』説明
委員長	ただいま、事務局の説明がありました。不要となった資産の返納に関して委 員の皆様ご意見ありますか。
委員	土地の合計面積と建物の合計面積は。
事務局	土地の合計面積は、22,388.02㎡で、建物の合計面積は、 18,097.38㎡です。
委員	ではこの表の中に合計を入れておいてください。

事務局	はい。
委員長	それと、総計の金額と現状の金額がかけ離れているように思いますが、市民病院いかがですか。
新市民病院	不動産鑑定士の鑑定額となっています。
委員長	この建物と土地がこれから機能していくという前提での金額となりますか。
新市民病院	いえ、この金額というのはあくまでも2年前独法に移行した折の評価です。貸借対照表上の資産ということでこの金額が記載されています。
委員長	分かりました。その他、委員の皆様いかがですか。
委員	前回議論されたか分かりませんが、新小山市市民病院跡地については色々な計画があったとお聞きしています。市に移管されたあとはどのような活用をされる予定ですか。
事務局	以前に策定した健康づくりの森基本計画において、外来診療、回復期リハビリテーション病院、老健施設を整備しようという計画があります。
委員	建物等が移管された後は、市がやるということですか。
事務局	市が法人を公募するという予定となっています。
委員長	これに関しては特別委員会が立ち上げられています。 では、返納に関しては皆さんご意見ありませんか。では、これでよろしいということで。 次に、議事(3)平成26事業年度に係る業務実績に関する評価について、事務局より説明願います。
事務局	『資料4』及び『資料5』説明
委員長	委員の皆様いかがですか。「Ⅲその他の全体的な意見」という項目はかなり重要な部分ですが、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備に関する法律」は現在も厳しく我々医療の分野にのしかかっており、さらに今年度12月に予定されている診療報酬の改定にも響いてくると思います。この内容は今も継続していると捉えています。それと周産期の問題もどこかに入れておいたらよいのではと思いますが、いかがでしょうか。
事務局	では、周産期の問題を入れるということで。
委員長	はい、周産期の医師確保を引き続き努力していただきたいということを入れてください。
委員	事業報告書9ページにある「地域完結型医療を目指し、紹介・逆紹介の増加に取組み、紹介率・逆紹介率はどちらも目標値を上回り」とありますが、地域完結型医療は、紹介・逆紹介だけではなくて、リハビリや老健、療養型などの言わば死を迎える、完結をするまでをとという捉え方でよろしいでしょうか。
委員	地域完結型医療というのは、病院完結型医療と相対する言葉として出てきたものなので、大きな病院で全て見るのではなく、地域の中で色々なことを分担しようという考え方ですので、おっしゃっていただいたような考え方でよろしいかと思えます。
委員	ということは、病院だけの問題ではなく、小山市の中であるいは小山医療圏の中で地域完結型医療をできるように取り組んでもらいたいと思います。市民病院もそこに関わってもらいたいと思います。
委員長	独法は出張所を出せないか。
新市民病院	分院を出せないことはないが、そこまでの力がまだありません。本院がしっかりしないといけないと思いますので。

	<p>病院としては地域完結型医療として一次、二次救急の区分で取り組んでいるので、その連携を密にしていくという点が大切だと思っています。そのため、紹介・逆紹介というのは二次救急医療機関としてはあってしかるべき対応と考え、平成26年度はそこに力を入れて取り組んできました。介護の部分もかなり関わってきますので、関係医療機関や介護施設などと年4回ほどの定例的な会合をし、そのあたりはスムーズに進んでいると思います。</p>
委員	<p>我々の立場としてよく相談を受けるのが、退院してからの相談が多く、介護施設へなかなか移行できないということがあります。</p>
委員長	<p>地域完結型に関しては必死にやっていますが、郡市医師会の研修会では医師同士としかやっておりませんので、他業種の方も入れる仕組みがあればいいと思う。看護部は入っているが。こういったことを全体的な意見に入れるというのはいかがか。</p>
新市民病院	<p>病院としては、そういった部分も活動しているので、詳細なものがあれば評価結果に書き加えていただけて動き始めたいというのがあります。</p>
委員長	<p>ぜひ書き加えてください。</p>
事務局	<p>分かりました。では、地域医療完結型と診療報酬の話を書き加えるということでしょうか。書き加える点はいくつに絞ればよろしいですか。</p>
委員長	<p>周産期の問題と地域完結型を更に一層取り組んでいくこと。医療機関だけではなくケアマネージャー等々含めた取組み、連携をしてもらいたいということを書き加えてください。また、診療報酬については、昨年同様に。</p>
事務局	<p>はい。ではその点について至急まとめてお送りしますので、確認していただきたいと思います。</p>
副委員長	<p>小山地区では保健所を中心としたところにある有床病院、診療所の看護管理者が集まる機会がないそうです。県北をモデル地区として会議を持ちましたら、21医療機関の看護管理者が互いに顔が見えるようになり、その後のやり取りにとっても有効なものとなりました。看護管理者と訪問看護ステーション、ケアマネージャー、保健所の所長などが参加する会議を実施していますが、そこに診療所の先生、地域連携の先生方が参加されれば医療介護の多職種会議が開催でき、お互いの顔と課題を知った上でより密な連携ができてくると思う。</p> <p>自治体を中心となってということだと、小山はまさに市民病院がリーダー的役割であるので、県北と同じような取組みをしていただけたら、委員長のおっしゃる他業種交流が実現できてくると思う。</p>
委員長	<p>県北の方は一歩進んでいるということがよく分かりました。実は副委員長のおっしゃるような取組みをこれからやろうと企画をしています。今度7月29日にあります。それにも市民病院がリーダーシップを取り、力を注いでもらいたいと思います。市民病院の副院長よろしくお願いします。</p>
副院長	<p>地域医療に関しては、それぞれの病院の特徴をまとめ、どんな患者なら受けられるというファイルを作り情報共有をしています。あとは、介護保険課の担当など行政関係者とのシンポジウムなど開催し顔の見える連携を取っています。当院では在宅復帰のための拡大カンファというものがありケアマネージャーに入ってもらっています。薬剤師や歯科医師会の方々にも参加してもらいたいと考えていますが、まだ実現が難しい。しかし、県南地域も県北のような連携をしていきたいと考えています。</p>
委員長	<p>中核病院として、そういったシステムを医師会その他機関などと共に担ってい</p>

	ただきたいなと思っています。この部分について最後の部分にコメントを入れていただければと思います。
委員長	他にいかがですか。小項目等への追加などはいかがですか。 ご意見がないようでしたら、以上で議事は終わりとなりますが、事務局よりなにかありますか？
事務局	このあとのスケジュールですが、評価結果につきまして、ただいまのご意見を追加修正し、各委員さんへ送付させていただきますのでご確認をお願いいたします。 8月3日(月)に、評価委員会より市長への報告を予定しているため、大変お手数をおかけいたしますが、遅くとも7月31日午前中までに、ご確認いただき事務局へご連絡をお願いしたいと存じます。また、市長報告につきましては、代表で委員長と副委員長をお願いいたしましたので、お忙しいとは存じますがよろしくをお願いいたします。その後この案件につきましては、9月議会報告への準備を進めていきたいと思っています。
委員長	ひとつ事務局に伺いたいのですが、去年は理事長へも報告したと思いますが、今年はいかがですか。
事務局	今年は通知でお送りする予定でございます。
委員長	了解しました。
事務局	委員長ありがとうございました。 最後に、みなさんから何かございますか？
新市民病院	病院から一つよろしいでしょうか。新小山市民病院の建設に関してですが、9月末に引き渡しとなり、11月28日(土曜)10時から竣工式及び内覧会を実施する予定です。委員の皆様にはぜひご臨席をいただきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。
事務局	それでは、平成27年度第3回地方独立行政法人新小山市民病院評価委員会を終了いたします。

以上